

ISO行動指針 “5SとABCの徹底”

オオケン便り

お知らせ

<PPP事業部>

<広島市可部運動公園>

当公園でのSDGsの取り組みをご紹介します。公園の落葉シーズンは職員が落ち葉の収集作業に明け暮れます。その際、回収した落ち葉を廃棄物として処分するのではなく、“堆肥”として活用するアイデアを職員が提案し、堆肥作りをして来園者に無償提供をしています。この取り組みは長い管理実績により地域の農家にも広まり、今では公園の落ち葉を堆肥にしたら作物が病気にならないといった声もあります。また2020年3月に当社がSDGs宣言をした目標の一つである「ターゲット12. つくる責任つかう責任」にも該当します。今後も積極的な取り組みを通して持続可能な社会の実現に貢献していきます。



<広島市留学生会館> (国際交流・国際協力の拠点)

12/4(月)に南消防署立会のもと、居住留学生を含む31名で消防避難訓練を行いました。当会館の施設利用者は毎月数千人に及び、会館に居住する留学生とその家族は約130名にもなります。万一火災が起これば多くの市民の皆様、そして留学生とその家族の命に関わる為、常日頃より危機感を持って日々の防火・予防に努め、安全に国際交流・国際協力が行われる環境を維持しています。皆様も季節柄、火災には十分注意してください。



<クレンリネス事業部>

令和2年の国勢調査によりますと、全国で清掃に従事している方は115万人(男性50万人 女性65万人)だそうです。広島県で見ると清掃従事者は、22,830人(男性9,930人 女性12,900人)です。このような業界で契約が更新される、新規に仕事を受注する等、お客様から評価して頂くには、清掃従事者の方の誠実さや、より高度な能力が求められます。基本的な清掃以外に気持ちのよい対応ができる、他人と良好な関係を築くことができる、感染症に関する基本的な知識を持って適切に対応できる、技能士などの資格取得を目指すなど、得意なことを増やすことにチャレンジしてみてください。人に出来ないことが出来るようになると、その方に希少価値が生まれ高い評価にもつながります。

新しい年を迎えるにあたり、今年を振り返り来年も目標をもって頑張ってもらいましょう。本年もありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願い致します。

<セキュリティ事業部>

12/6に地下街シャレオで広島県警臨場のうえ、爆発物を設置したという脅迫電話を想定した防犯訓練が行われました。その際、脅迫電話への対応と記録、警察への通報、爆発物検索や避難指示等について手順を確認しました。県警から頂いた“企業におけるテロ対策マニュアル”を各現場に配布しますので、不審者や不審物の発見など日々の業務に役立ててください。



<東京支店>



支店の窓から見える東京ミッドタウンでイルミネーションが点灯すると「今年も終わるなぁ」という気持ちになります。令和5年の東京支店は支店長交代、設備現場から管理部門への登用、管理部門への新規採用など変化の年でした。そして変化の産物として東京支店の平均年齢が若返ることとなりました。来年の東京支店はそのフレッシュさで一年を切り開いていきます。広島本社からも引き続きご指導、ご支援をよろしくお願い致します。

<FM事業部>

事業所において、スタッフが点検数値を誤記入してしまい、その誤記入に気付いた他のスタッフが、これまで指導したにもかかわらず、改善されない状況に立腹し、大声を上げました。このような行為が職場内で日常化しますと、就業意欲の低下・身体の不調等の問題がおこり、人間関係の悪化に繋がりがねません。私たちは常に品位を保ち、会社の名譽を害するような行為、会社の信用を傷つけるような行為・言動は慎み、また人権侵害に及び言動により、他の従業員を傷つけ又は不利益を与え就業環境を害すると判断される行為を行わないよう努めましょう。一人ひとりが「しない・させない」という気持ちを強く持つことが重要です。

<SP事業部>

5月に新型コロナウイルス感染症が五類に移行となり、8か月が経過。イベント業界にも徐々に活気が戻ってきています。コロナ禍で学んだ感染対策を活かし、主催者の方には換気、手指消毒は継続して行う事をお願いし、感染防止を図っています。また、飲食提供の際には食材の管理、スタッフの健康状態の確認、マスク・手袋の着用を徹底して食中毒の発生を防ぎ、主催者、出展者、来場者の方々の安全を確保していきます。

<経営管理部>

職場のパワーハラスメントやセクシュアルハラスメント等の様々なハラスメントは、働く人が能力を十分に発揮することの妨げになるのはもちろん、個人としての尊厳や人格を不当に傷つける等の人権に関わる許されない行為です。また、企業にとっても、職場秩序の乱れや業務への支障が生じたり、貴重な人材の損失につながり、社会的評価にも悪影響を与えかねない大きな問題です。お互いに尊重することで、皆でハラスメントのない職場にしましょう。

相談窓口 経営管理部 (直) 082-263-0022 担当：中・川本・横下・重光

<安全衛生委員会>

今期発生した事故のうち、労働災害及び通勤災害については前年度と比較し合計で7件(労災：-2件 通災：-5件)少なくなっています。しかしながら、10月に発生した労働災害は左かかとを骨折し、現在も休業となっています。さらに1年前には300日を超える休業を伴う労働災害が発生しました。このような重大事故を発生させないためにも、事業所内でヒヤリハットの情報を共有し、積極的に危険個所の洗い出しを行ってください。今年1年安全活動にご協力頂き、ありがとうございました。来年も5S・ABCを徹底し、休業を伴う労働災害や転倒転落事故の撲滅を目指していきましょう。ご安全に！！



<磨種(とぎぐさ)>

令和5年師走を迎えました。今年は5月8日を以てコロナウイルス感染症が二類相当から五類へ引き下げられ、世の中の様々な制約が緩和されました。足掛け4年、身近では、高齢店主経営者の引退閉店など出ましたが、飲食業を始めとし酒業・不動産業・観光業・交通事業などの業界に若手が参入して再開が始まり、コロナ禍で営々として存続した広島カーブは新井監督の就任で新風を吹き込み、広島市民にエールを送ってくれました。

この4年間、オオケンは利を以て利と為さず、義を以て利と為すことを経営理念とし連綿としてアイコスの実践を進めました。(アイコス=Infection Control Support System Services=院内感染防止型サービス・頭文字を取ってアイコスと呼称) その結果、医療関連施設での清掃業務はエッセンシャルワーカーとして評価を高めました。一方、警備業務や設備管理業務では小さなミスが発生し安全・安心の確保が徹底できず更なる不断の努力が求められています。SP事業部から独立したPPP事業部は指定管理者業務に邁進して評価を高め、来年度に向けてSP事業もPPP事業も更なる発展が期待されます。東京支店では今期コモン計装という会社を仲間にして空調冷暖房給排水設備管理業務に力を発揮することが期待されています。

オオケンは利を以て利となさず、義を以て利となすことを会社経営の根幹としていますが、如何にして世間のお役に立てる「義」=「仕事」を明らかにしていけるか、互いに至善を楽しめるか、2024年甲辰年は満を持した龍が沼から立ち上がり天に昇るように、またドジャースに移籍した大谷選手が更に人々の期待に答えて龍の如く猛々しく新たな挑戦をするように、真面目に努力するものが報われ発展することを願ってやみません。